

会計名 一般会計			特別企画展開催事業				担当部	次世代育成部	
款	項	目					担当課	夢と学びの科学体験館	
3	2	5					担当係	夢と学びの科学体験館	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	子どもの居場所づくり						
	目的	科学にまつわる企画展を開催し、子どもたちに広く科学の楽しさにふれる機会を創出することで、次代を担う人材の育成に寄与する。				主たる内容	春、夏、冬の学校等の長期休業中の特別企画として企画展示及びテーマにあわせたプラネタリウム番組の放映を行う。		
	位置づけ	関連計画	刈谷市子ども・子育て支援事業計画						
			根拠法令	児童福祉法					
		対象者	対象者を限定せず			事業期間	平成27年度～		
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画	
		・ダンボールミュージアム 4月1日～5月6日 37,116人 ・わくわく恐竜アドベンチャー 7月13日～9月1日 57,648人 ・ぐるぐるミュージアム 12月14日～2月9日 22,224人 ・デジタルスポーツミュージアム 3月14日～3月31日 中止		・デジタルスポーツミュージアム 4月1日～5月6日 中止 ・夏の特別企画展 中止 ・はやぶさ2の帰還 12月12日～2月7日 13,194人 ・デジタルスポーツミュージアム 3月13日～3月31日 10,637人		・デジタルスポーツミュージアム 4月1日～5月9日 18,515人 ・デジタル恐竜ランド 7月17日～9月5日 39,451人 ・錯覚ふしぎな世界 12月18日～2月6日 16,203人 ・わくドキ！宇宙ランド 3月12日～3月31日 10,830人		・わくドキ！宇宙ランド 4月1日～5月9日 ・いきものウォッチング 7月15日～9月5日 ・冬の特別企画展 12月16日～2月6日 ・春の特別企画展 3月17日～3月31日	
成果		学校等の長期休業期間に合わせて、企画展の開催及びテーマに合わせたプラネタリウム番組の放映をすることにより、来館者に科学に触れる機会を提供することができた。							
課題		魅力的な企画展示でありつつ新型コロナ感染予防対策として非接触型の体験展示をする必要がある。また、冬の特別企画展期間中の来館者が少ないため、開催期間等の検討が必要である。							
O 実施 V	指標名称（単位）				実績値		目標値		
					元年度	2年度	3年度	4年度	6年度
	活動指標	開催日数（日）			125	61	138	141	145
成果指標	期間中来館者数（人）			116,988	23,831	84,999	93,000	102,000	
	他市との比較検証								
C 事業コスト V	単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳		
	事業費 ①		22,399	11,386	20,921	22,500	合計	20,920,516 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	472,516 円	
		一般財源	22,399	11,386	20,921	22,500	委託料	20,448,000 円	
	職員人件費 ②		11,167	7,093	8,328	8,333			
	総事業費（①+②）		33,566	18,479	29,249	30,833			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称			
3年度までの累積事業費		0							
5年度以降の事業費見込		0							

会計名			特別企画展開催事業	担当部	次世代育成部
一般会計				担当課	夢と学びの科学体験館
款	項	目		担当係	夢と学びの科学体験館
3	2	5			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	学校の長期休業にあわせ特別展示を行うことにより、子どもたちの科学への興味を高めることができる。また、休業中に行うことにより、家族で過ごす時間を創出することもできる。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	期間を限定して開催することにより、来館者を増やすことができ、多くの子どもたちの科学への興味を高めることができる。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	理科教育、科学への興味を子どもの頃から持たせることにより、教育効果を高めるとともに、特別企画展開催により普段と違うものづくりや科学への興味を持たせることができる。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		普通	長期休業中の子どもたちの居場所として家族で過ごせる場を提供することにより、新たに来館するきっかけ作りや再来館を促し、集客につなげる。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
学校の長期休業中の子どもたちの居場所づくりとしての価値を高めるとともに、教育機関、民間との連携により、より専門性の高いプログラムの提供を行い、科学への興味、ものづくりへの興味をより多くの子どもたちに高めてもらえるよう努めていく。					

会計名			夢と学びの科学体験館管理運営事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	夢と学びの科学体験館		
款	項	目					担当係	夢と学びの科学体験館		
3	2	5								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	子どもの居場所づくり							
	目的	科学体験講座等を行い、科学の楽しさを体験できる機会を創出する。			主たる内容	○サイエンスショーの実施 ○館内施設機能を維持するための各種点検や清掃、保守管理、警備等の実施				
	位置づけ	関連計画	刈谷市子ども・子育て支援事業計画							
			根拠法令	児童福祉法						
		対象者	対象者を限定せず		事業期間	平成27年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画		
		<ul style="list-style-type: none"> サイエンスショーの実施 加藤与五郎実験教室の実施 科学体験講座の実施 簡単工作の実施 		<ul style="list-style-type: none"> サイエンスショーの実施 加藤与五郎実験教室 中止 科学体験講座の実施 簡単工作の実施 		<ul style="list-style-type: none"> サイエンスショーの実施 加藤与五郎実験教室の実施 科学体験講座の実施 簡単工作の実施 		<ul style="list-style-type: none"> サイエンスショーの実施 加藤与五郎実験教室の実施 科学体験講座の実施 簡単工作の実施 		
成果		サイエンスショー企画運営業務を委託し実施するとともに、科学体験講座、簡単工作を実施し、来館者に科学の楽しさを体験する機会を提供することができた。同志社大学に依頼し、郷土ゆかりの偉人に関連した加藤与五郎実験教室を開催することができた。								
課題		来館者のニーズを捉え、ショーや様々な講座を行い、科学やものづくりへの興味を高められるように努める。大学の科学サークルや各種企業等と協力して、新しい科学技術や知識を提供する。								
指標名称（単位）					実績値		目標値			
					元年度	2年度	3年度	4年度	6年度	
活動指標	開館日数（日）				284	255	311	309	309	
成果指標	来館者数（人）				216,321	94,831	154,022	169,000	185,000	
O 実施	他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳			
	事業費 ①		46,903	41,292	38,381	53,710	合計	38,381,073 円		
	財源	特定財源	10,173	4,048	4,984	5,542	報償費	66,000 円		
		一般財源	36,730	37,244	33,397	48,168	需用費	11,523,576 円		
	職員人件費 ②		17,714	20,905	18,548	18,560	役務費	169,041 円		
	総事業費（①+②）		64,617	62,197	56,929	72,270	委託料	24,941,866 円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称				
3年度までの累積事業費		0		行政財産目的外使用料、土地建物貸付収入、実験ラボ参加料、簡単工作参加料						
5年度以降の事業費見込		0								
						使用料及び賃借料	1,670,590 円			
						負担金、補助及び交付金	10,000 円			

会計名			プラネタリウム管理運営事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	夢と学びの科学体験館	
款	項	目					担当係	夢と学びの科学体験館	
3	2	5							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	子どもの居場所づくり						
	目的	プラネタリウムで一般投映や学習投映等を実施し、子どもたちを中心とした利用者の星や宇宙への関心を高める。			主たる内容	○一般投映番組及び学習投映番組の投映 ○プラネタリウムコンサート及びプラネタリウム講演会の開催 ○プラネタリウム機器の保守管理			
	位置づけ	関連計画	刈谷市子ども・子育て支援事業計画						
		根拠法令							
		対象者	対象者を限定せず			事業期間	昭和56年度～		
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BD 実績	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> 一般投映 学習投映（幼稚園、保育園年長、小学4,6年生） プラネタリウムコンサート プラネタリウム講演会 		<ul style="list-style-type: none"> 一般投映 学習投映（幼稚園、保育園年長、小学4,6年生）：中止 プラネタリウムコンサート プラネタリウム講演会 		<ul style="list-style-type: none"> 一般投映 学習投映（幼稚園、保育園年長、小学4,6年生） プラネタリウムコンサート プラネタリウム講演会 		<ul style="list-style-type: none"> 一般投映 学習投映（幼稚園、保育園年長、小学4,6年生） プラネタリウムコンサート プラネタリウム講演会 	
成果		星座解説の他、様々な番組の投映を行い、多くの人たちの星や宇宙への関心を高めることができた。より多角的に楽しめるよう、コンサートや講演会、星空観望会を実施した。市内幼稚園、保育園、小学校に対して学習投映を行い、子どもたちの宇宙への興味を高めることができた。							
課題		児童以外にも幅広い年代の方にも楽しんでもらえるよう、様々な番組の投映やイベントを実施していく。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				元年度	2年度	3年度	4年度	6年度	
活動指標	プラネタリウム投映回数（回）			761	635	777	800	800	
成果指標	プラネタリウム観覧者数（人）			44,753	17,049	31,413	34,000	37,000	
C 事業コスト	他市との比較検証								
	単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳		
	事業費①		24,617	17,448	19,665	26,009	合計	19,665,242円	
	財源	特定財源	7,291	3,301	5,079	4,860	需用費	1,705,992円	
		一般財源	17,326	14,147	14,586	21,149	役務費	2,750円	
	職員人件費②		14,633	17,546	21,197	21,211	委託料	14,005,200円	
	総事業費（①+②）		39,250	34,994	40,862	47,220	使用料及び賃借料	3,834,600円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称			
		3年度までの累積事業費		0		プラネタリウム使用料			
		5年度以降の事業費見込		0					
						備品購入費	106,700円		
						負担金、補助及び交付金	10,000円		

会計名			一般会計 一ツ木児童館管理運営事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	夢と学びの科学体験館		
款	項	目					担当係	夢と学びの科学体験館		
3	2	5								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	子どもの居場所づくり							
	目的	一ツ木児童館を適切に管理運営をすることにより健全な遊びを通して児童の健康を増進し、情操を豊かにする。		主たる内容	一ツ木児童館の指定管理者を指定し、地域児童館の管理運営を行う。 開設場所 一ツ木福祉センター内					
	位置づけ	関連計画	刈谷市子ども・子育て支援事業計画							
		根拠法令	児童福祉法、児童館ガイドライン							
	対象者	児童・保護者		事業期間	平成10年度～					
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 実施	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画		
		子どもたちに遊びや生活の援助、地域における子育て支援を行い、心身ともに健やかに育成することができた。		子どもたちに遊びや生活の援助、地域における子育て支援を行い、心身ともに健やかに育成することができた。		子どもたちに遊びや生活の援助、地域における子育て支援を行い、心身ともに健やかに育成することができた。		子どもたちに遊びや生活の援助、地域における子育て支援を行い、心身ともに健やかに育成する。		
成果		指定管理者として刈谷市社会福祉協議会を指定し、一ツ木児童館の管理運営を行うことにより、健全な遊びを通して子どもたちの健康を増進し、情操を豊かにすることができた。								
課題		児童向けの行事を展開し、魅力的かつ安全な児童館の運営に努める。								
指標名称（単位）				実績値		目標値				
				元年度	2年度	3年度	4年度	6年度		
活動指標		一ツ木児童館開館日数（日）		282	230	308	308	308		
成果指標		一ツ木児童館利用者数（人）		17,931	4,833	7,606	8,200	9,000		
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳		
	事業費①		8,335	8,832	8,540	8,439	合計	8,540,000円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	8,540,000円		
		一般財源	8,335	8,832	8,540	8,439				
	職員人件費②		1,925	1,867	2,271	2,273				
	総事業費（①+②）		10,260	10,699	10,811	10,712				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称				
		3年度までの累積事業費		0						
5年度以降の事業費見込		0								

会計名			なののはな児童館管理運営事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	夢と学びの科学体験館		
款	項	目					担当係	夢と学びの科学体験館		
3	2	5								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	子どもの居場所づくり							
	目的	なののはな児童館を適切に管理運営することにより健全な遊びを通して児童の健康を増進し、情操を豊かにする。			主たる内容	なののはな児童館の指定管理者を指定し、地域児童館の管理運営を行う。 開設場所 老人デイサービスセンターなののはな2階				
	位置づけ	関連計画	刈谷市子ども・子育て支援事業計画							
			根拠法令	児童福祉法、児童館ガイドライン						
		対象者	児童・保護者	事業期間	平成23年度～					
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画		
		子どもたちに遊びや生活の援助、地域における子育て支援を行い、心身ともに健やかに育成することができた。		子どもたちに遊びや生活の援助、地域における子育て支援を行い、心身ともに健やかに育成することができた。		子どもたちに遊びや生活の援助、地域における子育て支援を行い、心身ともに健やかに育成することができた。		子どもたちに遊びや生活の援助、地域における子育て支援を行い、心身ともに健やかに育成する。		
成果		指定管理者として医療法人光慈会を指定し、なののはな児童館の管理運営を行うことにより、健全な遊びを通して子どもたちの健康を増進し、情操を豊かにした。								
課題		児童向けの行事を展開し、魅力的かつ安全な児童館の運営に努める。								
指標名称（単位）				実績値		目標値				
				元年度	2年度	3年度	4年度	6年度		
活動指標		なののはな児童館開館日数（日）			282	226	308	308	308	
成果指標		なののはな児童館利用者数（人）			9,837	3,713	6,379	7,000	7,700	
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳		
	事業費①		4,475	5,370	5,496	5,716	合計	5,496,260円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	5,496,260円		
		一般財源	4,475	5,370	5,496	5,716				
	職員人件費②		1,925	1,867	2,271	2,273				
	総事業費（①+②）		6,400	7,237	7,767	7,989				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称				
		3年度までの累積事業費		0						
5年度以降の事業費見込		0								

会計名			施設管理事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	夢と学びの科学体験館		
款	項	目					担当係	夢と学びの科学体験館		
3	2	6								
PLAN概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	子どもの居場所づくり							
	目的	交通児童遊園を安全かつ効率的に管理運営することにより、屋外型児童厚生施設として子どもたちに健全な遊びの場を提供し、その健康を増進し、情操を豊かにする。			主たる内容	交通児童遊園の指定管理者を指定し、施設の適正な管理運営を行う。				
	位置づけ	関連計画	刈谷市子ども・子育て支援事業計画							
			根拠法令	児童福祉法						
		対象者	児童・保護者			事業期間	昭和50年度～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO実績 計画V	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画		
		児童に健全な遊び場を提供し、その健康を増進し情操を豊かにする場としての交通児童遊園を安全で効率的に管理運営した。		児童に健全な遊び場を提供し、その健康を増進し情操を豊かにする場としての交通児童遊園を安全で効率的に管理運営した。		児童に健全な遊び場を提供し、その健康を増進し情操を豊かにする場としての交通児童遊園を安全で効率的に管理運営した。		児童に健全な遊び場を提供し、その健康を増進し情操を豊かにする場としての交通児童遊園を安全で効率的に管理運営する。		
成果		児童に健全な遊び場でありその健康を増進し情操を豊かにする場としての交通児童遊園を安全で効率的に管理運営することができた。								
課題		来園者が多く駐車場が混雑するため、誘導員を配置して安全の確保に努める。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				元年度	2年度	3年度	4年度	6年度		
活動指標		交通児童遊園開園日数（日）			266	223	288	290	290	
成果指標		交通児童遊園遊具等利用状況（人）			1,185,406	824,756	1,285,964	1,300,000	1,300,000	
他市との比較検証										
C事業コスト		単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳		
	事業費①		119,730	131,142	144,567	149,362	合計	144,567,213円		
	財源	特定財源	62,288	44,944	59,231	60,456	役員費	33,064円		
		一般財源	57,442	86,198	85,336	88,906	委託料	139,815,699円		
	職員人件費②		2,696	3,360	2,650	2,651	備品購入費	4,718,450円		
	総事業費（①+②）		122,426	134,502	147,217	152,013				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称				
3年度までの累積事業費		0		交通児童遊園遊具使用料、行政財産目的外使用料、土地建物貸付収入、児童福祉事業費寄付金						
5年度以降の事業費見込		0								